

報道機関 各位

東海地域の産学連携オープンイノベーション拠点 「Tokai Open Innovation Complex(TOIC) 岐阜サイト」において 全 6 回の産学連携フォーラムを開催します

東海国立大学機構が運営する産学連携オープンイノベーション拠点 TOIC は、地域の中核大学等が強みや特色を有する研究分野において、企業やベンチャー、自治体等との連携強化により、イノベーション創出や地域経済活性化の促進を目的に活動しています。

この目的を達成するため、TOIC 岐阜サイトでは、2025年10月～翌年3月まで全6回で、岐阜大学の特色ある研究活動の中から、特に注目される社会実装に向けた取組みを紹介するフォーラムを開催します。

地域との共創を経営戦略に取り入れたい方や ESG(環境・社会・ガバナンス)経営に取り組みされている経営層、製品の差別化や付加価値の創出、新規事業の開発をご担当されている方に向けた内容となっています。

当日の取材についてよろしくお取り計らい願います。

記

日 時 : 2025年10月28日(火) 15:30~17:00 【第1回目】

テーマ : 環境と地域社会の課題に挑む共創のアプローチ／
農業分野で求められる取り組み

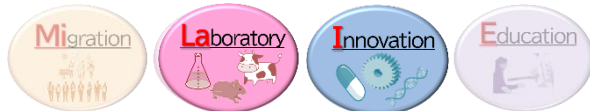
場 所 : TOIC 岐阜サイト(OKB 岐阜大学プラザ)1F (岐阜市柳戸1-1)

登壇者 : 岐阜大学学術研究・産学官連携推進本部長 王 志剛
高等研究院環境社会共生体研究センター センター長・教授 原田 守啓
応用生物科学部 食農生命科学科 教授 山田邦夫
株式会社大垣共立銀行 OKB SCLAMB プロジェクトディレクター 高田智彦氏

※詳細は別添のチラシをご確認ください。

※第2回目は11月17日(月)に「AI×未来 ものづくりと農の革新が生む次世代事業」をテーマに開催します。

本件は「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想のうち下記を推進するものです。



「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想:

https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/gifu_miraie.html



岐阜大学は国立大学法人東海国立大学機構が運営する国立大学です。



東海国立大学機構 HP: <https://www.thers.ac.jp/>

問い合わせ先

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学
TOIC 岐阜サイト
TEL:058-293-3770
E-mail:toic-g.info@t.gifu-u.ac.jp

TOIC 産学連携フォーラム 未来共創シリーズ 2025

—地域と社会を変える研究と対話—

第1回目テーマ:

環境と地域社会の課題に挑む共創のアプローチ／農業分野で求められる取り組み

1. 講話題目①

「環境課題×社会課題の解決策を共創する～環境社会共生体研究センターの取り組み」
(環境社会共生体研究センター センター長・教授 原田守啓)

「気候変動に伴ってこれからの農業分野では何が求められるのか」
(応用生物科学部 食農生命科学科 教授 山田邦夫)

2. 講話題目②

「連携紹介」

(株式会社 大垣共立銀行 OKB SCLAMB プロジェクトディレクター 高田智彦氏)

3. 閉会の挨拶

4. ネットワーキング

■ 見どころ

環境と社会の両立に挑む研究最前線

環境社会共生体研究センターの原田守啓センター長が登壇。脱炭素・地域再生の両立をめざす実証研究や、地域と共に進める共創型プロジェクトの取り組みを紹介します。

■ 今後の開催予定

回	日時	テーマ	主たる登壇者
第1回	10/28	環境と地域社会の課題に挑む共創のアプローチ／農業分野で求められる取り組み	原田 守啓 教授 山田 邦夫 教授
第2回	11/17	AI×未来 ものづくりと農の革新が生む次世代事業	池田 貴公 助教 山口 友亮 助教
第3回	12/8	質の高い寿命延伸のための新しい食の提案 ーガストロノミーマニフェストー	矢部 富雄 教授 遠藤 智史 准教授 長岡 利 教授
第4回	1/20	匠の技と先端技術が結ぶ未来のAI・ロボット設計	原 武史 教授 伊藤 和晃 教授 株式会社 MirumeAI 様
第5回	2/16	臨床心理士、精神科医が語る社員のメンタルヘルス	堀田 亮 准教授 深尾 琢 教授
第6回	3/3	異分野融合とデザイン思考が生む新事業と共同研究	森部 絢嗣 准教授 川瀬 真弓 助教

企業にお勤めの方、大学等教職員の方へ

TOIC産学連携フォーラム

未来共創シリーズ2025 — 地域と社会を変える研究と対話 —

第1回

10月28日(火)
15:30～16:40

会場：TOIC GIFU 1F（愛称：OKB岐阜大学プラザ）
16:40～ 名刺交換会（同会場2F OKB SCLAMB）
サテライト会場：TOIC NAGOYA
形式：対面＋WEB（同時ハイブリッド開催）

環境と地域社会の課題に挑む共創のアプローチ
農業分野で求められる取り組み

参加費
無料



岐阜大学 副学長（筆頭）／
学術研究・産学官連携推進
本部長／高等研究院長

王 志剛

岐阜大学の研究者・研究センターの活動や社会実装の発信を支援し、
地域産業の活性化と地元企業と本学研究者の新たなつながりを
創ることを目的に、本フォーラムを開催します。

TOIC GIFU
会場定員

30名



お申込はこちら
受付締切
10月27日



環境課題×社会課題の解決策を共創する
～環境社会共生体研究センターの取り組み

高等研究院 環境社会共生体研究センター

センター長・教授 原田 守啓



気候変動に伴ってこれからの
農業分野では何が求められるのか

高等研究院 環境社会共生体研究センター
応用生物科学部 食農生命科学科

教授 山田 邦夫

第2回

11月17日(月)

AI×未来 ものづくりと農の革新が生む次世代事業

登壇者

工学部機械工学科
知能機械コース 助教

池田 貴公

応用生物科学部
食農生命科学科 助教

山口 友亮

主催 岐阜大学 / 共催 株式会社 大垣共立銀行

お問合せ TOIC GIFU運営事務局（担当：豊川）
✉ toic-g.info@t.gifu-u.ac.jp